

# かめやま教育通信

第68回



## 11月は「三重県いじめ防止強化月間」です

県では、児童・生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるよう「三重県いじめ防止条例」を施行しています。いじめの防止等に関する県民の理解を深め、社会総がかりでいじめの問題を克服するため、毎年4月と11月を「いじめ防止強化月間」としています。

11月、市内小・中学校でも学級会の話し合い、児童会や生徒会による取り組み、ピンクシャツ運動(いじめ撲滅の世界的な取り組み)など、いじめ絶対反対の運動が行われます。



**問合せ先** 教育委員会事務局学校教育課教育研究グループ(☎84-5077)

**ひとりで悩まず相談しよう** ※他の相談窓口について詳しくは、広報かめやま16日号の「広報ガイド」をご確認ください。

### (1) 市の相談窓口

●いじめ・体罰等学校生活に関すること	学校教育課教育研究グループ(☎84-5077)	月～金曜日	午前8時30分～午後5時15分
●不登校に関すること	適応指導教室「ふれあい教室」(☎82-6000)	月～金曜日	午前8時30分～午後5時
●引きこもり・ニートに関すること	青少年総合支援センター(☎82-6000)	月～金曜日	午前9時～午後5時

### (2) 県などの相談窓口

#### 子ども専用相談窓口

●子どもSNS相談みえ  
(平日午後5時～10時)



●チャイルドヘルプラインMIEネットワーク  
こどもほっとダイヤル  
【通話料無料】☎0800-200-2555  
(毎日午後1時～9時、年末年始は休み)

チャイルドライン  
【通話料無料】☎0120-99-7777  
(毎日午後4時～9時、年末年始は休み)

#### 各種相談窓口

●教育相談(こどもの心やからだの問題、不登校の相談)

☎059-226-3729

(月・水・金曜日 午前9時～午後9時、火・木曜日 午前9時～午後5時)

●いじめ・不登校などの相談

いじめ電話相談

☎059-226-3779(毎日24時間)

24時間子供SOSダイヤル

【通話料無料】☎0120-0-78310(毎日24時間)

子どもの人権110番

【通話料無料】☎0120-007-110

(平日午前8時30分～午後5時15分)

**ファイブ5Aの精神で 子どもたちの笑顔とあいさつあふれる学校づくりを目指します!**

学校では、子どもたちに「あいさつ」「あんぜん」「あとしまつ」「ありがとう」の4つの「あ」の大切さを話してきました。これからもこの4つの「あ」を大切にしつつ、学校を支えていく「あきらめない」気持ちを加えた5つの「あ」(5A)の精神で、次の5つの内容を特に大切に、「子どもたちの笑顔とあいさつ、教職員のやる気あふれる学校づくり」に取り組んでまいります。



教育長 中原 博

#### ① 幼児教育の充実

- 小学校との円滑な接続
- 就学前教育の重要性の保護者との共有・啓発

#### ② 人権教育の推進

- 「自分がされたり言われたりしていやなことは、他人には絶対にしない、言わない」という基本的なルール<sup>ひと</sup>の徹底
- なかまの大切さ ●いのちの大切さ
- 親和的な学級・学校づくり

#### ③ ICTの効果的な活用

- 有効的な活用方法の研究(学びの継続と保障)
- 学校間ネットワークを活用した授業交流や発表

#### ④ 学校運営協議会の活性化

- 家庭・地域住民との話し合い等による信頼関係や協力関係の向上
- 地域人材を講師に招く、地域ならではの教材による教育内容の充実
- 地域・家庭の教育力の向上による地域づくり

#### ⑤ 教職員のやる気向上

- 教職員の強みを伸ばす助言・支援
- 教職員の働き方を支える教育環境整備
- 教師のICT活用能力の向上
- 管理職のマネジメント能力の向上



亀山市名誉市民

## 彫刻家 中村 晋也

作品介绍「ふるさとあい」Vol.77

### 「俊才・高見弥一」令和2(2020)年

幕末、脱藩して土佐から薩摩に来た高見弥一は、薩摩藩の洋学校でその優秀さを認められ、19人の英国留学生のひとりに抜擢されました。今から40年前、鹿児島中央駅前に建立された英国留学生モチーフの「若き薩摩の群像」には、他藩出身の二人の姿がありませんでした。多くの市民の声を受けて、鹿児島市は二人の像の追加制作を中村に依頼し、2020年に完成しました。今、高見はフロックコートにステッキを持ち、日本の未来を担う決意に満ちた凛々しい面差しで仲間たちとともに立っています。その姿は、まるで最初からそこにいたかのようにみごとに調和しています。



200cm(高さ)×80cm(幅)×45cm(奥行き)  
JR鹿児島中央駅前広場

特別協力 (公財)中村晋也美術館 [URL http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html](http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html)



情報交流ひろば  
となりまち



伊賀市

### 伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら2022 冬の体験プログラムを 楽しみませんか?

伊賀市は、伊賀の風土と歴史の中で育まれた伝統文化をはじめ、江戸時代の面影を色濃く残す城下町の町並み、盆地特有の気候と淀川源流の清水がもたらす自然の恵みなど、魅力が満載です。歴史、文化、自然が豊かなこの地で、伊賀ならではの体験・アクティビティなどのプログラムを用意してお待ちしています。



#### 申込方法・申込受付開始日

①電話 12月3日(土)午前10時～

②いがぶら公式ウェブサイト 12月4日(日)正午～

※②のウェブサイトからの申し込みは、会員登録(無料)が必要です。

※申込受付は先着順です。

※プログラム内容などは、いがぶら公式ウェブサイトをご確認ください。

問合先 いがぶら実行委員会事務局(株)まちづくり伊賀上野

☎0595-51-9088 ✉ igaburari@gmail.com



いがぶら公式  
ウェブサイト

甲賀市

### 一晩寝かせた、香るほうじ茶 「土山一晩ほうじ」販売中!

甲賀市は、朝宮茶、土山茶など県産茶の約9割の生産量を誇っています。その土山茶に、新たな商品「土山一晩ほうじ」ができました。



▲販売中の「土山一晩ほうじ」

これは、茶葉を摘み取った後、12時間以上寝かせて香りを引き出し、丁寧に焙煎することで茶葉が持つ独特の香りを際立たせていることが特徴です。

商品開発は、土山地域の若手農家や茶匠などが中心となったプロジェクトチームが行い、JAこうかや県茶業会議所などさまざまな立場のメンバーが結集して産地が一つになり、4年かけて製品化されたものです。

肌寒くなってくる季節、自宅でゆっくりとほうじ茶の香りを楽しんでみてはいかがでしょうか。



商品の詳細や  
購入はこちらから

問合先 甲賀市農業振興課 ☎0748-69-2192

伊賀市秘書広報課(☎0595-22-9636)

甲賀市秘書広報課(☎0748-69-2101)